

令和5年 第5回 熊野町議会定例会（12月）

一般質問通告一覧表

No. 1

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 藤本議員	一問一答	① 孤独死への対応は	● 高齢者、一人世帯及び孤独死の現状を問う。	町長
		② 地域に生息する動物への対応は	● 地域住民の生活に被害が及んでいる野良猫などに対する対応は。	町長
2. 中島議員	一問一答	① 町内一斉清掃の実施結果と今後の取組みは	<ul style="list-style-type: none"> ● 公衆衛生推進協議会が担当するに至った背景と、その所掌範囲は。 ● 今年度の実施結果と問題点は。 ● 参加者が年々減少していると思う。年度別参加者の状況は。 ● 河川側面、荒廃区間が増加している。その現状と対策は。 ● 県・町の各々河川管理区間長は。管理清掃区間長を把握しているか。 	町長
3. 水原議員	一問一答	① 食品ロス削減と子どもの貧困に対する取り組みについて	<ul style="list-style-type: none"> ● 令和元年10月に施行された「食品ロス削減推進法」だが町はどのような取り組みをしているか。 ● 子どもの貧困に対して町の取り組みは。 	町長
		② コミュニティスクールの現状と課題について	● 全国的に注目を集めている「地域とともにある学校」コミュニティスクールだが、町は現状と課題をどう捉えているか。	教育長
4. 尺田議員	一問一答	① 督促手数料 100円について	● 現状と今後の対応について	町長

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
5. 光本議員	一問一答	① 熊野町の全ての小中学生に温かい給食を	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校給食について、本年3月、教育長は「食育の充実に向け、食缶方式等を含めた導入のコスト、開始時期等について、様々な観点から研究を進めたい。」と答弁された。町長も「研究し、早い時期に結論を出したい。」と答弁された。温かい学校給食の導入に向け、どのように研究され、どのような結論を出されたのか問う。 	教育長
6. 沖田議員	一問一答	① 終活支援について	<ul style="list-style-type: none"> ● 単身高齢者が増加する中、本人は葬儀費用を貯めていたのに、親族が見つからず直葬せざるを得ないケースが、全国的に増えている。熊野町の現状と課題を問う。 	町長
		② 情報支援の充実について	<ul style="list-style-type: none"> ● 視覚障がい者への情報伝達について ● 外国人への情報伝達について 	町長
7. 竹爪議員	一問一答	① ご当地ナンバープレートの計画は	<ul style="list-style-type: none"> ● 50CC・90CC・125CC 原付バイクの登録台数や税収は。 ● 他の市町からの移住や転入された人の原付バイク登録の変更等は。 	町長
8. 大瀬戸議員	一問一答	① 公共施設の現状とその対策を問う	<ul style="list-style-type: none"> ● 熊野町公共施設等総合管理計画が策定されて7年が経過している。さらに令和2年には学校施設長寿命化計画も策定された。これらの計画をもとに、老朽化した公共施設を今後どのように管理し、健全に使い続けるかを問う。 	町長
9. 荒瀧議員	一問一答	① 行政改革について	<ul style="list-style-type: none"> ● 第6次熊野町行政改革大綱の実施実績は。 ● 適正であれば、公共の福祉が増進し恩恵は住民が享受している。邁進した町職員には給与増として評価すべきでは。 	町長

質問議員	質問の方法	質問事項	質問の要旨	質問の相手
9. 荒瀧議員	一問一答	② 筆の里工房周辺整備事業について	<ul style="list-style-type: none"> ● 完成予定模型が東防災交流センターにある。町民に周知し、様々な批評をいただいては。 ● 開館以来、約 60 億円を投資。年間約 1.5 億円のランニングコスト。専門家の外部監査を活用して過去 30 年間を取り纏め、アクセスを含む今後のビジョンを示し町民への説明責任がある。 ● 計画案の事業規模、返済計画、ランニングコストなどの開示と先行工事の経緯説明を。 ● 想定の実業展開と公民館活動との違いは。 	町長
10. 福垣内議員	一問一答	① 特殊詐欺等対策に取り組んでいるか	<ul style="list-style-type: none"> ● 町民からの特殊詐欺等の被害相談は。 ● 未遂等の事前相談に有効的な助言はできているか。 	町長